

## 薬師沢石張水路工の草刈りが行われました

5月24日（木）に小川村稲丘東地区にある「薬師沢石張水路工（※1）」周辺の草刈りが行われました。これは、石張水路工周辺の環境整備を目的として、年3回実施している恒例の草刈りで、今回は今年度の第1回目です。

社会学習の一環として小川中学校の生徒にも参加していただき、地元の皆様、砂防ボランティア（※2）、工事関係者、協力企業、行政関係者など、総勢100人以上が汗を流しました。

併せて、フジバカマの植栽も行われました。これは、フジバカマの花の蜜を摂取する渡り蝶「アサギマダラ」の飛来を目的に植えたものです。薬師沢でもフジバカマに群がるアサギマダラの姿が見られるようになるかもしれません。

次回は、8月23日の実施が予定されています。



開始前の全体説明



フジバカマの植栽



小川中学校の皆さんありがとうございました

※1 石積みの小さな落差工が連続している、土砂等の流出を防止する砂防施設。人の手により積上げられたもので、明治19年に着工され昭和29年に完成した。平成21年1月に、国の登録有形文化財に指定された。

※2 長野県砂防ボランティア協会の会員。砂防事業に永年携わってきた方が中心のため、砂防に関する豊富な知識を活かし、日頃のパトロールや砂防事業の普及・啓発など様々な方面で活躍している。

## 土砂災害危険箇所パトロールを実施しました

6月の「土砂災害防止月間」に合わせて、6日から12日までの5日間で、土砂災害危険箇所 30箇所のパトロールを実施しました。

パトロールは、警察署、消防署、市町村の協力を得ながら毎年実施しているものであり、今回もそれぞれの場所において、危険箇所の状況等を確認し、情報を共有しました。

また、砂防ボランティアの皆様にも参加していただき、専門的な観点での助言をいただきました。

災害はいつ、どこで発生するかわかりませんが、発生した際には、関係機関と連携を図りながら、迅速に対応してまいります。



危険箇所の概要説明



災害防止の「ふとんかご」



地すべり防止施設



地すべり危険箇所



地すべり観測箇所



危険区域指定の表示